

かすみがうら市(かすみがうらし)

	〒 315-8512 〈住所〉かすみがうら市上土田461番地 〈TEL〉0299-59-2111 〈FAX〉0299-59-2130 〈HP〉http://www.city.kasumigaura.lg.jp 〈e-mail〉info@city.kasumigaura.lg.jp	地域指定 都市開発(一部区域) 過疎(一部区域)	法人番号 8000020082309
	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞じゆつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿ごみ ごみ処理広域化 火葬場	公営企業 <small>※令和6年3月31日現在</small> 法適用(上水 公共下水 特定環境下水 農業集落排水)	
市章	類型 I-1 地方公共団体コード 082309 面積 156.60 km ²		

<行政組織>

①長等(令和6年5月1日現在)

長	みやじま けん 宮嶋 謙 (60歳)	任期	令和8年7月22日
副市長	飯塚 一政	就任回数	1 期目

②議会(令和6年5月1日現在)

議長	小座野 定信	副議長	櫻井 繁行
任期	令和9年1月27日	条例定数	16 人
党派別	公明1人、共産1人、国民民主1人、維新1人、無所属12人	現議員数	16 人

③職員数(令和5年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
389	362	247	27
一般行政職の平均給料月額	3,209 百円	ラスパイルズ指数 96.8	地域手当補正後ラス指数 96.8
全職員数の推移	令和2年4月1日	令和3年4月1日	令和4年4月1日
	405	404	397

④機構図(令和6年4月1日現在)

<市長>-<副市長>-

市長 公室-秘書広報課、政策経営課、情報政策課

総務部-総務課、危機管理課、検査管財課、税務課、納税課

市民部-地域コミュニティ課、環境保全課、国保年金課、市民課

保健福祉部-福祉事務所-社会福祉課、介護長寿課、子育て支援課、健康増進課

産業経済部-農林水産課、地域未来投資推進課、観光課

都市建設部-都市整備課、道路課

<会計管理者>-会計課

<教育長>
教育委員会事務局-学校教育課、生涯学習課、スポーツ振興課

<公営企業>
上下水道部-上下水道課

<消防長>
消防本部-消防総務課、警防課、予防課
西消防署、東消防署

<議会>
議会事務局-議会総務課

<行政委員会>
農業委員会事務局、選挙管理委員会事務局
監査委員事務局、固定資産評価審査委員会

<概要>

①沿革

平成17年3月28日 合併 霞ヶ浦町 千代田町

②地勢・風土等

霞ヶ浦と筑波山系の南麓に挟まれ、大地には畑や平地林、低地には水稲やレンコンなどの水田が広がっている。また、JR常磐線の神立駅周辺や幹線道路沿いでは市街地が形成されている。豊かな自然のもと、市民の安全・安心な暮らしを支えるまちづくりを進めるとともに、活力ある元気な地域へと発展させていくことを目指して、将来都市像『きらり輝く湖(みず)と山(みどり) 笑顔と活気のみれあい都市～未来へ紡ぐ安心とやさしさの郷(さと) かすみがうら～』を掲げている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和6年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	21,846	21,331	20,341	19,831
	女	21,707	20,816	19,746	19,120
	合計	43,553	42,147	40,087	38,951
世帯数	14,730	15,142	15,271	16,096	

④有権者数(令和6年3月1日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 32.3 %
	17,100	16,648	33,748	

<産業・経済>

①生産・所得(令和3年度)

市町村内総生産	1,679 億円	住民所得	1,271 億円
		人口1人当り住民所得	3,210 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和3年度)	就業人口(令和2年国調)
第1次	9,099 5.4 %	2,145 10.5 %
第2次	72,202 43.0 %	6,287 30.9 %
第3次	85,512 50.9 %	11,909 58.5 %
総額・総数	167,898 -	20,341 -

③農業・工業・商業

農業 (令和2年2月1日)	農家数 2,072	主業農家数 289	農業就業人口 2,971
製造業 (令和4年6月1日)	事業所数 77	従業者数 4,741	製造品出荷額等 (R3.1.1～12.31) 203,626
卸・小売業 (令和3年6月1日)	事業所数 254	従業者数 2,149	年間販売額 (R2.1.1～12.31) 66,340

④特産物

梨、栗、柿、ぶどう、いちご、ブルーベリー、レンコン、やきいも、シラウオ、ワカサギ、佃煮

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和3年度決算	令和4年度決算	増減率
歳入	21,727,835	20,719,981	△ 4.6
歳出	20,450,657	19,881,887	△ 2.8
形式収支	1,277,178	838,094	-
実質収支	1,189,507	673,385	-
単年度収支	654,831	△ 516,122	-
実質単年度収支	667,201	△ 514,985	-

②主な歳入・歳出(令和4年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	20,720	-	△ 1,008	△ 4.6
地方税	5,744	27.7	51	0.9
地方交付税	4,362	21.1	19	0.4
国庫支出金	3,963	19.1	△ 270	△ 6.4
地方債	1,723	8.3	△ 1,000	△ 36.7
うち臨財債	217	1.0	△ 519	△ 70.5
その他	4,928	23.8	192	4.1
うち繰入金	199	1.0	△ 73	△ 26.8
歳出	19,882	-	△ 569	△ 2.8
義務的経費	9,150	45.9	△ 429	△ 4.5
人件費	3,250	16.3	△ 11	△ 0.3
扶助費	3,942	19.8	△ 358	△ 8.3
公債費	1,958	9.8	△ 60	△ 3.0
投資的経費	3,191	16.0	△ 408	△ 11.3
普通建設事業費	3,191	16.0	△ 408	△ 11.3
うち補助	2,287	11.5	△ 75	△ 3.2
うち単独	898	4.5	△ 322	△ 26.4
その他の経費	7,541	38.1	268	3.7
うち繰出金	1,445	7.3	6	0.4

③主要指標(令和4年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.14)
連結実質赤字比率	- % (18.14)
実質公債費比率	9.5 % (25.0) [6.4]
将来負担比率	54.7 % (350.0) [22.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和5年度)	0.573	[0.667]
経常収支比率	88.2 %	[91.0]
標準財政規模(令和5年度)	11,486 百万円	[16,430]
地方債現在高(A)	19,973 百万円	[26,058]
債務負担行為支出予定額(B)	4,028 百万円	[5,022]
積立金現在高(C)	5,929 百万円	[8,018]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	18,072 百万円	[23,061]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和4年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,231,704 (37.4)	2,129,379 (37.1)	95.4 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	420,715 (7.0)	418,050 (7.3)	99.4 [98.7]
固定資産税 (構成比)	2,848,839 (47.7)	2,744,669 (47.8)	96.3 [97.3]
市町村税合計 (国保除く)	5,969,559	5,744,348	96.2 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和4年度) ※1は令和5年度

小学校 ※1	5 校	体育館	3 か所
中学校 ※1	3 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	3 か所
幼稚園 ※1	1 園	老人福祉施設	32 か所
保育所 ※1	7 か所	病院・一般診療所	24 か所
認定こども園 ※1	3 園	道路改良率	25.9 %
図書館	2 か所	道路舗装率	54.3 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	96.1 %
公民館等	3 か所	汚水処理普及率	93.9 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
自治体DX推進事業	R6 ~	・教育・保育施設等給付金業務管理システム導入 ・窓口に翻訳及び文字起こしシステム・遠隔窓口システムを導入	14 (R6)
行政機能移転 (新庁舎整備事業)	R5 ~	中心市街地のショッピングモール内の店舗跡を活用し新庁舎を整備	398 (R6)
企業立地促進事業	R3 ~	企業立地支援とともに新産業用地確保の検討、地域課題解決型のワーケーションプロジェクト実施	90 (R6)
インバウンド推進事業	R6 ~	地域文化・食材を活用し、空間や自然の中で料理を楽しむ「霞ヶ浦ガストロノミーツーリズム」の構築とともに、インバウンドプロモーションを推進	34 (R6)
有機農業推進事業	R5 ~	持続可能な環境保全型農業を推進するとともに、学校給食へ有機食材の導入を目指す取り組み	4 (R6)

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

人口減少・少子高齢化の対応
公共施設の老朽化対策
地域医療体制の充実
民間活力を活用した中心市街地の活性化
産業用地の確保

<特色ある行政>

校内フリースクール開設
通学用自転車シェアリング事業
多文化共生のまちづくり
有機農業の推進
地域活性化DMO推進
霞ヶ浦ガストロノミーツーリズムプロジェクト
ワーケーションプロジェクト